

令和8年度 所信表明

子育て政策を推進し、 産業、防災、環境分野に 波及させる

松永久市長は2月24日、令和8年第1回柳川市議会定例会で、令和8年度の市政運営に臨む所信を述べました。内容を要約して紹介します。全文は市公式サイトで確認できます。



基本目標①

地域資源を活かした魅力とにぎわいのまち

- ・1人当たり8000円の商品券の交付
- ・プレミアム商品券の発行や物価高に苦しむ各産業の支援
- ・後継者や新規就業者が農業・漁業に魅力を感じることが出来る産地づくり
- ・デジタル技術を使ったスマート農業や高収益型農業の推進
- ・ノリ養殖業や二枚貝の養殖、ガザミ、エビなどの再生
- ・中小企業の情報発信や就業支援、起業支援
- ・企業誘致のためのトップセールス
- ・増加する外国人観光客の対応



基本目標②

一人ひとりを大切にする子育てと教育のまち

- ・中学校の給食費無償化
- ・中学生までの入院、通院の無償化
- ・学童保育の待機児童ゼロ
- ・こども誰でも通園制度の導入
- ・学校再編計画の見直し
- ・蒲池地区、昭代地区の義務教育学校開校に向けた施設改修
- ・蒲池中学校、大和中学校体育館の空調設備の設置
- ・伝統行事や文化、郷土の偉人を学ぶ機会の提供



基本目標③

誰もがいつまでも笑顔で健やかに暮らせるまち

- ・高齢者免許証自主返納者支援の拡充
- ・特定健診やがん検診などの促進
- ・健康教室など予防事業の充実
- ・コミュニティセンターなどでのeスポーツを活用した健康増進



基本目標④

持続可能な環境と市民が安心できるまち

- ・効果的な先行排水を行うハード整備
- ・地域ごとの自主防災組織の立ち上げ支援
- ・的確な情報発信と迅速な避難指示体制の整備
- ・活用意向のある空き家への補助



基本目標⑤

独特な景観と機能的な住環境が共存するまち

- ・西鉄柳川駅周辺のハード事業やソフト事業の推進
- ・沖端水天宮周辺の整備による観光客の増加



基本目標⑥

市民協働と計画的行財政により継続して発展するまち

- ・書かない窓口システムの導入
- ・柳川庁舎増築庁舎の供用開始
- ・既存庁舎の改修工事の着手



昨年4月に市民の皆様のご支援により市長に就任させていただきました。以降、市民の皆様と約束した公約の実現に向けて、全力で取り組んでまいりました。

令和8年度は市長2年目の年であり、第3次柳川市総合計画を柱に、さらに充実したまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、議員の皆様、並びに市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、最近の日本経済の動向を見てみますと、物価高に賃金の上昇が追いついておらず、多くの国民が厳しい生活を強いられています。国の動向を注視しながら本市もスピード感を持って、地域活性化

に取り組みなければならぬと考えているところです。それでは、第3次柳川市総合計画の基本目標に合わせ、私の施策の一端を述べさせていただきます。(上記参照)

基本目標を実現するためには財源確保にも努めなければなりません。そのため、ふるさと納税の確保に努めてまいります。次に、既存事業の見直しや公共施設の適正配置にも取り組んでまいります。

本市最大の課題は、人口減少に歯止めをかけることだと認識しております。まずは子育て政策を推進し、その後には産業、防災、環境など各分野に波及効果を及ぼすよう取り組んでまいります。市長としてのリーダーシップを持ってスピード感を持ちながらも、地に足をつけ、また、議員各位に十分ご説明申し上げ、ご理解を得ながら進めると同時に、市民の皆様の声に耳を傾け、一緒に考え、一緒に行動してまいります。

柳川市長 松永久